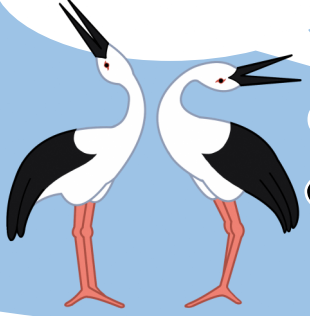


コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第156号

「ガマの穂大爆発」

2024年12月23日

最近の空（♂）と花（♀）は、昼間も半分以上動かずのんびり過ごしています。新しく枝やセイバンモロコシの穂、それにガマの穂も2つ飼育ケージ内に入れていました。空と花は、何回か遊んだあとスルーするので巣台の上に置いておきました。

そんな数日後のことです。急に池が汚れていました。網で掃除に行くと、たくさんの綿毛が浮いていました。巣台を見るとそこにもたっぷりのっています。ガマの穂を見ると、軸のフランクソーセージのような部分がなくなっていました。綿毛を掃除機で吸ったあと、気になってガマの穂で検索をしてみました。すると、ガマの穂という言葉の後に爆発や大爆発と書いてあり、穂が一気に綿帽子に変わる画像を見つけました。初めて見ました。



池の中にガマの穂がいっぱい



巣台の上もガマの穂爆発

観察カメラの録画記録には見切れていてしっかり映っていないですが、はしゃいだりトビ跳ねたりする空が少し映っていました。巣材にも少しづつ興味を持ち始めたようです。もう少しのんびりして年を越したら頑張ろう。

余談ですが、毎日エサを測っているはかりの傷が、なんだか“もののけ”が笑っているように見えました。



穂が飛んでいます



はかりの傷が笑った顔みたい

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい